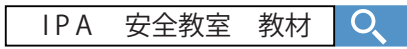


# 教材データご利用までの手順

## 1 教材データをダウンロードする

① 検索エンジンにて「IPA 安全教室 教材」で検索



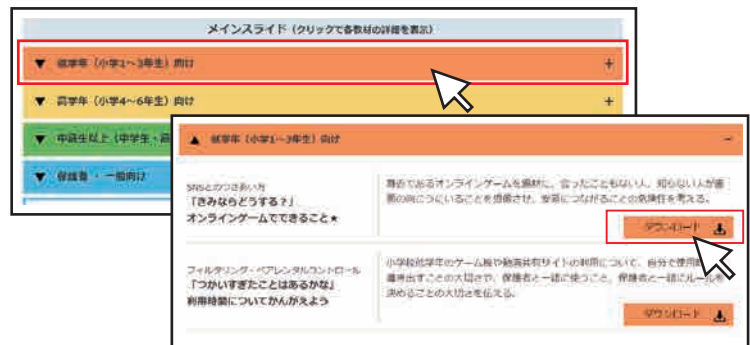
② インターネット安全教室 教材ダウンロードページへアクセス  
(<https://www.ipa.go.jp/security/keihatsu/material.html>)



③ 「教材の構成とダウンロード」より、講義要領・各教材をダウンロード



講義要領のダウンロード



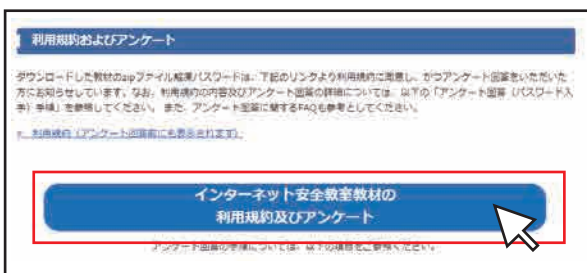
教材のダウンロード

各対象向けのリンクをクリックし、対象教材のダウンロードボタンをクリック

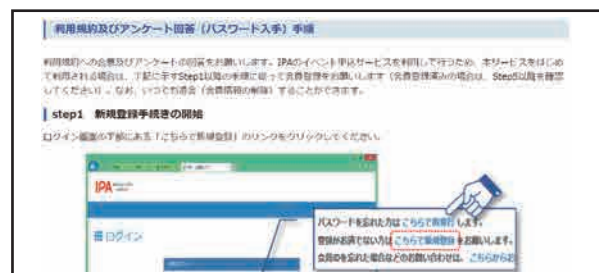
※スライドに動画が埋め込まれている関係上、ファイルサイズが大きいためダウンロードの際はご注意ください。

## 2 アンケートに回答し、解凍パスワードを入手する

ダウンロードした教材の zip ファイル解凍パスワードは、利用規約に同意し、かつアンケートに回答をいただいた方にお知らせしています。パスワードの入手手順はダウンロードページ中段「利用規約およびアンケート」をご参照ください。



アンケート回答はこのボタンをクリック



アンケート回答の手順 STEP 1～5 まであります。

## お問い合わせ

本教材に関するご質問や、ご意見、ご感想、などは、以下の事項をご入力の上、事務局までメールをお送りください。

- 社名 / 団体名
- お名前 (必須)
- メールアドレス (必須)
- お問い合わせ内容 (必須・詳細をご記入ください)

問合せ先：インターネット安全教室 事務局

E-mail : net-anzen@ipa.go.jp

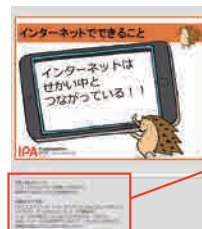


# 情報セキュリティ・情報モラル 指導用教材

IPA（独立行政法人情報処理推進機構）は、情報セキュリティの基礎的な知識だけでなく、リテラシーの向上を目指して、被害や事故にあった時にどのように対応すべきかを伝える「インターネット安全教室」を全国各地で開催しています。「インターネット安全教室」で使用している教材は、IPAのホームページで一般公開をしていますので、授業などでぜひ活用ください。

## 💡 講義要領やパワーポイントのノート機能で どなたでも講義ができます！

パワーポイントの各スライドのノートには、講師のセリフ例や進行のポイントなどを記載しています。これがあれば、難しいセキュリティについて一から学びなおす時間がなくても、講義ができます。



【導入時のポイント】  
インターネットにはいろいろな使い方があること、世界中とつながっていることを実感させる。

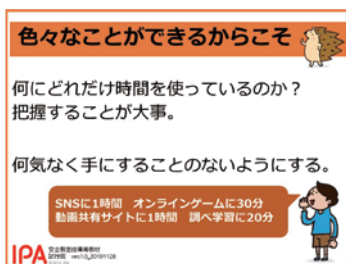
《講師のセリフ例》  
どうでしたか？3人とも、インターネットでいろいろなことしなくても、ゲームやショッピング、メールや動画などインターネットを使うといういろいろなことができますね。つまり、インターネットは世界中とつながって、いろんな情報を交換したりすることができるんですね！

## 💡 対象、テーマ、実施時間に合わせ 20 種類の組み合わせが可能！

受講対象者を、小学校低学年・小学校高学年・中高生以上・保護者/一般、の4タイプに分け、テーマごとに教材を20種類作成しています。導入用のオープニングスライドを使ったり、扱うテーマ、実施時間に合わせて教材を組み合わせたりすることで、手軽に講義を行うことができます。また、スライド内の見出しを「問いかけ」や「ポイント」など内容によって色分けしているため、講師も内容を把握しやすいものになっています。



黄色の見出しは「問いかけ」「質問」等、参加者に「考えるきっかけ」を作ります。



オレンジ色の見出しは「問いかけ」に対する答えや導かれる内容を記載しています。



緑色の見出しはポイントとなる内容を記載しています。

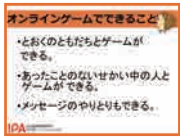
## 📖 講義ファイルについて テーマ別対象者区分

教材は、「オープニングスライド」「メインスライド」の2ファイルで構成されています。メインスライドとなる教材は、5つのテーマを元に、対象者の目安を4つに分類して作成しています。参加者の要望、講師の判断で教材を選択してください。また、講義にあたっての指導ポイントや講義する上での基本的な知識について講義要領をまとめていますので、あわせてご活用ください。

|       |            |                            |        |             |                            |
|-------|------------|----------------------------|--------|-------------|----------------------------|
| 低学年   | 小学1～3年生    | 教材内では小学1年生までの既習漢字を使用しています。 | 高学年    | 小学4～6年生     | 教材内では小学3年生までの既習漢字を使用しています。 |
| 中高生以上 | 中学生・高校生・大人 |                            | 保護者・一般 | 未成年者の保護者・大人 |                            |

| テーマ名称                           | 対象者  |     |       |        |
|---------------------------------|------|-----|-------|--------|
| SNS とのつきあい方                     | 低学年  | 高学年 | 中高生以上 | 保護者・一般 |
| フィルタリングペアレンタルコントロール             | 低学年  | 高学年 | 中高生以上 | 保護者・一般 |
| 知っておきたい情報セキュリティ                 |      | 高学年 | 中高生以上 | 保護者・一般 |
| インターネットの基礎知識                    | 低学年  | 高学年 | 中高生以上 | 保護者・一般 |
| みんなで考える。情報モラル、情報セキュリティ（ワークショップ） | 低学年  |     | 中高生以上 | 保護者・一般 |
| 番外編 参考資料（BYODと未就学児童）            |      |     |       | 保護者・一般 |
| オープニングスライド                      | 全対象者 |     |       |        |
| 講義要領                            | 講師   |     |       |        |

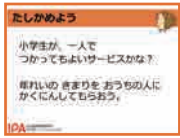
## 低学年（小学1～3年生）向け



SNS とのつきあい方

「きみならどうする？」  
オンラインゲームでできること★

身近であるオンラインゲームを題材に、会ったこともない人、知らない人が画面の向こうにいることを想像させ、安易につながることの危険性を考える。



フィルタリング・ペアレンタルコントロール

「つかいすぎたことはあるかな」  
利用時間についてかんがえよう

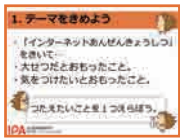
小学校低学年のゲーム機や動画共有サイトの利用について、自分で使用時間を導き出すことの大切さや、保護者と一緒に使うこと、保護者と一緒にルールを決めることの大切さを伝える。



インターネットの基礎知識

「インターネットって何だろう？」

ゲームや動画などを通して、インターネットが子どもたちにとって身近なものになっていることを確認する。インターネットとはいったいなにか、また世界中をつなげる仕組みを理解した上で、使う時の注意点などを考えるきっかけとする。

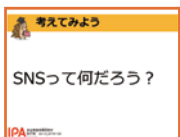


みんなで考える。情報モラル、情報セキュリティ（ワークショップ）

「ひょうごをつくろう！」

情報モラル、情報セキュリティを学び、考えた上で自分の為に、また人に伝える為に標語を作成するワーク。標語を作る上でのポイントや注意点を学ぶ。

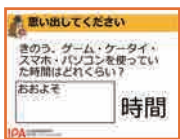
## 高学年（小学4～6年生）向け



SNS とのつきあい方

「そんなつもりはないのに」  
SNS と個人情報★

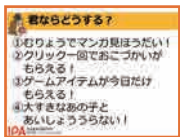
トークアプリや動画共有サイトなどを閲覧、使用する際、「思わぬことから」個人情報がかかること、また出会った「見知らぬ相手」が必ずしも良い人とは限らないことに気づき、その対応策として保護者との確認を促す。



フィルタリング・ペアレンタルコントロール

「自分の生活をふりかえろう」  
フィルタリングの有効な活用★

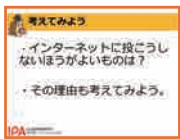
自分自身の使用時間を振り返り、主体的に ICT 機器を使用できているかを確認する。また使用時間や課金に関する問題を確認した上で、ペアレンタルコントロールについて、保護者と一緒に設定する重要性と効果的な使用について伝える。



知っておきたい情報セキュリティ

「自分を守ろう」  
危ないサイトやメールを知る★

新しいアプリをダウンロードしたくなる気持ち、巧みな文言でリンクをクリックしたくなる心理について考える。使う人が「自分を守る」意識をもつことが大切であることを伝え、迷ったときには保護者への相談を促す。



インターネットの基礎知識

「私の写真はどこにある？」  
インターネットを使った投稿の仕組み

インターネットでできること、特にインターネットへの投稿について考える。投稿の拡散性・記録性を意識し、その上で投稿する内容に責任を持つことと、投稿の仕組みを理解し、使用する上で立ち止まって判断することを伝える。



みんなで考える。情報モラル、情報セキュリティ（ワークショップ）

「ひょうごをつくろう！」

情報モラル、情報セキュリティを学び、考えた上で自分の為に、また人に伝える為に標語を作成するワーク。標語を作る上でのポイントや注意点を学ぶ。

## ● ひろげよう情報モラル・セキュリティコンクールとは？

IPA が主催する「ひろげよう情報モラル・セキュリティコンクール」は、標語、ポスター、4コマ漫画等の応募作品制作を通して、児童・生徒・学生のみなさんが、情報モラルや情報セキュリティについて考える機会となるよう開催しています。

あわせて、情報モラル・セキュリティの啓発活動を対象とする「活動事例」の募集も行っておりますので、ワークショップで標語の作品を制作した際や、学校にて情報モラル・セキュリティの取り組みを行った際は、ぜひ本コンクールをご活用ください！

コンクールについての詳細は

IPA コンクール

🔍 検索

URL

<https://www.ipa.go.jp/security/event/hyogo/>





## 中高生以上（中学生・高校生・大人）向け



SNS とのつきあい方  
「私は大丈夫？」  
SNS の拡散性、記録性 ★

SNS がより身近になっている中学生・高校生に対し、動画教材から自分事として事例を感じてもらい、今一度使用方法や内容を確認する。また自分自身の行動はインターネット社会も現実社会も同じであることを確認する。



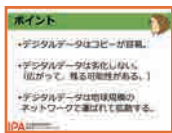
フィルタリング・ペアレンタルコントロール  
「ふりまわされていないかな？」  
計画的な ICT 活用のためのフィルタリング機能の活用

自分自身の使用時間や内容を振り返り、主体的に ICT 機器を使用できているかを考えさせる。また有害サイトや広告、不正アプリなどとの遭遇を減らす手段として、ペアレンタルコントロール機能、フィルタリングの有用性を紹介する。



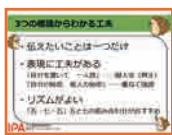
知っておきたい情報セキュリティ  
「あなたのパスワードは大丈夫？」  
ID パスワードの重要性 ★

インターネット上でアカウントを作成してサービスを利用する時に注意すべきことを話しあう。動画教材を通じて、脆弱性のある ID、パスワードを知り、堅牢性の高いパスワードの作成方法を紹介する。



インターネットの基礎知識  
「インターネットの仕組み（上級編）」

現在のネットユーザー数からその規模を提示し、インターネットの全体像、また情報伝達の仕組みを伝える。そこからインターネットへの情報伝達の特徴である、拡張性、記録性に気付き、その特徴をうまく生かしたインターネット活用を促す。



みんなで考える。情報モラル、情報セキュリティ  
(ワークショップ)  
「標語を作ろう！」

情報モラル、情報セキュリティを学び、考えた上で自分の為、また人に伝える為に標語を作成するワーク。標語を作る上でのポイントや注意点を学ぶ。

## 保護者・一般向け



SNS とのつきあい方  
「知っているようで知らない子どもたちを取り巻く現状」  
私たちに求められる対応とは

保護者の視点から、子どもたちの SNS 利用状況を確認し、考えられるトラブル事例を伝える。また保護者の責任として、子どもと話し合っって使う必要があることを伝える。



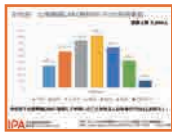
フィルタリング・ペアレンタルコントロール  
「インターネットの危険から子どもたちを守るために」  
保護者、大人の責務について ★

動画教材を通し、ICT 機器の使い始めの時期、青少年が利用している ICT 機器の状況について紹介し危機感をもたせる。スマホを導入する際に子どもの身を守る上で有用であるペアレンタルコントロール機能を紹介する。



知っておきたい情報セキュリティ  
「私ではない私がいる」  
多発する不正ログインについて ★

スマートフォンの普及およびインターネットサービスの拡大に伴い、不正ログイン被害が多発している。被害動向や状況を把握し、一般ユーザーが正しく判断すること、またその具体的な対策について触れる。



知っておきたい情報セキュリティ  
「知っておきたい、これからの社会」  
公衆 Wi-Fi 利用時の注意点について

Wi-Fi についての基本的な知識に加えて、個人情報取得が目的の偽 Wi-Fi スポットが存在する等を伝え、公衆 Wi-Fi の利用時に注意すべきことを考える。



知っておきたい情報セキュリティ  
「そのメッセージ、信じて大丈夫？」  
偽警告、フィッシングメールの手口とその対策を知ろう ★

偽警告の手口を紹介し、その対策を考える。もし被害に遭ってしまった場合の対処方法も併せて学ぶ。知ること、落ち着いて考え、対処することの重要性を伝える。



インターネットの基礎知識  
「あなたの家庭も狙われている？」  
インターネット家電のセキュリティ ★

家庭内でのインターネットの仕組み (IoT やルーター) について、動画教材を使用して学習をする。また、ネットワークカメラを使用した場合に気を付けるポイントなどを伝える。

## ● 番外編：BYOD と未就学児童 保護者向け資料



「身近になった ICT 機器」  
子どもへの ICT 機器の与え方について

スマートフォンをなるべく使わない子育てについて紹介する。またペアレンタルコントロール機能の紹介と、見通しを立てられるルールを決めることをすすめる。



「BYOD の時代へ」  
学習活動における ICT 機器の利点と注意点

BYOD の導入を検討する学校の生徒や先生を対象とした資料。学校活動における BYOD の利点と注意すべき点を知り、どのように使うべきかを考える。